

事務事業評価シート(平成21年度)

(施設の維持管理)

1 事務事業の概要 <Plan①>		担当課	課長名	記入者
		教育総務 課	萬浪佳隆	徳岡伊津美
事務事業名		新規・継続	事業開始年度	完了予定年度
那珂ふれあい館施設管理事業		新規	年度	年度
事務事業の体系		<input type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> H20以前	<input type="radio"/> 未定
計画掲載	多可町総合計画	(章) 2 笑顔でつつむあったかいまち	(節) 2 学ぼう、活かそう	
	個別計画	(基本計画) 生涯学習を推進する		
根拠法令・条例・要綱等		事業区分(該当する区分に「○」)		
多可町デジタルセンター条例		ソフト事業	<input type="radio"/> 施設の維持管理	
		義務的事業	内部管理事務	
事務事業の具体的内容		建設・整備事業	計画などの策定	
施設を保全管理し、生涯学習の拠点としての役割を果たす。			補助金の支給	有 <input type="radio"/> 無
			委託	<input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 一部委託
			委託	委託なし(全部直営)

2 事務事業の目的 <Plan②>		
対象(働きかける相手・誰が・もの)	受益者(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
職員・住民	住民	・施設の安全の確保、館の維持管理 ・古墳群の保護と管理

3 事務事業にかかる予算細目 <Plan③>				会計名	一般	会計
細目名	文化財保護費	細目名		細目名		
予算コード	款 10 項 5 目 4 大 1	予算コード	款 項 目 大 1	予算コード	款 項 目 大 1	

4 事務事業実施にかかるコスト <Do①>						
事務事業・人員		単位	20年度 決算	21年度 実績(見込)	22年度 計画	備考 (全体事業費など)
総コスト		千円	7,434	4,679	4,864	
コストの内訳	直接事業費		917	2,542	2,727	
	所属内間接費					
	人件費		6,517	2,137	2,137	
投入人員	正職員	人/年	0.77	0.26	0.26	
	嘱託員		0.15			
財源内訳	国・県支出金	千円				
	地方債					
	その他特定財源		97			
	一般財源		7,337	4,679	4,864	

5 事務事業の手段<Plan④>と活動指標 <Do②>						
事務事業を構成する業務	手段 (事務事業整理シートより)	活動指標 (手段の数値化)	単位	21年度 実績	22年度 見込	備考
1 東山古墳群清掃管理委託業務	東山村に委託	年間を通じゴミ拾い・清掃・草刈り	回	12/年	12/年	年額30万円
2 那珂ふれあい館施設管理委託業務	消防用設備保守点検業務	年2回点検業務	回	2/年	2/年	年額44100円
	自動扉保守点検業務	年4回点検業務 長期契約	回	4/年	4/年	年額47250円
	施設管理業務	開館日施設管理 シルバー人材センター	日	251	250	月額13万円
	トイレ解放管理業務	休館日(月・火曜日・祝日・第3日曜)トイレ解放と清掃	日	114	115	年額8万円
	セコム夜間警備業務	年間を通じ夜間及び休館日の警備(長期契約)	年間	365日	365日	年額192648円
	館清掃業務	年2回コルク床ワックスかけ・窓清掃	回	2/年	2/年	年額149万円

(施設の維持管理(B面))

事務事業名 [那珂ふれあい館施設管理事業]

6 事務事業の実績 <Do③>		事務事業名 [那珂ふれあい館施設管理事業]				
成果指標(意図の数値化)	単位	20年度実績	21年度実績(見込)	22年度目標	備考 (成果指標の考え方・計算方法)	
東山古墳群清掃管理委託業務	回	12/年	12/年	12/年	古墳群の保護と管理	
那珂ふれあい館施設管理委託業務	消防用設備保守点検業務	回	2 / 年	2 / 年	2 / 年	施設の安全の確保、館の維持管理
	自動扉保守点検業務	回	4 / 年	4 / 年	4 / 年	
	施設管理業務	日	252	251	250	
	トイレ解放管理業務	日	113	114	115	
	セコム夜間警備業務	年間	365	365	365	
	館清掃業務	回	2 / 年	2 / 年	2 / 年	

7 事務事業の事後評価 <Check>		(施設の維持管理事業)			
チェック項目		該当項目に「○」			担当の把握している課題
必要性	需要への対応性	受益者(利用者9)の割合は	<input type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 高くない	把握なし
		利用者・対象者数は	<input type="radio"/> 増加	<input type="radio"/> 減少	横ばい
妥当性	連携の可能性	他の施設と連携・統合できる可能性は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	あるが困難
		民間や他の行政機関と連携できる可能性は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	あるが困難
		市民団体・ボランティアなどと協働できる余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	あるが困難
効率性	手段・プロセスの効率性	事務事業を構成する業務に見直しの余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	
		コスト削減の観点から実施方法を見直す余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	
		業者選定や契約方法の変更によるコスト削減の余地は	<input type="radio"/> ない	<input type="radio"/> ある	
有効性	持続の可能性	継続することによる効果は	<input type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 高くない	
		歳入確保を検討する余地は	<input type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない	
		環境に配慮されて	<input type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない	
市場化の可能性	更なる委託化の余地あり	<input type="radio"/> 更なる委託化は不可能			
	指定管理者制度を検討する余地あり	<input type="radio"/> 指定管理者制度を検討する余地はない			
改善の可能性		<input type="radio"/> 1.改善の余地はない		2.改善の余地がややある	
		3.改善の余地が多い		4.抜本的な見直しが必要	

事務事業評価書

8 改善提案と今後の改善の方向性 <Action> 那珂ふれあい館施設管理事業

職場からの意見(担当者)									
(課題の解決についての提案など) 保存しているすべての大切な文化財については、今後も館を維持管理しながら将来まで守っていかなければならない。									
担当課長評価									
(課長としてこの事業をどのようにしていきたいか) 施設は多可町の歴史、文化財、資料展示、研究施設として直営施設として維持管理していきたい。 館の開館より5年を経過し老朽化は目立たないが、設備の不良箇所(雨漏り)等修理をしたが心配されるので日々の点検業務の強化をすることで将来の経費節減につなげたい。 また、旧3町のそれぞれが保管している民俗資料を1箇所に集める展示資料館及び発掘調査品の保管倉庫の設置が急がれる。									
所管評価	1. 重点的に継続	2. 現状のまま継続	○	3. 内容を見直しながら継続	4. 縮小を検討				
	5. 統合・連携を検討	6. 休止・廃止を検討	7. 終了・完了	内部評価	3				
教育長評価									
(教育長としてこの事業をどのようにしていきたいか) 現状のまま継続していく。									
事業評価	1. 重点的に継続	2. 現状のまま継続	○	3. 内容を見直しながら継続	4. 縮小を検討				
	5. 統合・連携を検討	6. 休止・廃止を検討	7. 終了・完了						
評価委員コメント									
民俗資料の展示場(倉庫)の設置を急ぐよう検討すべきである。									